

みんなで道^{どう}トーク!

ワークシートを使った指導例

第1巻1時間目(p5-12)

「グループが大事? 自分が大事?」を
授業で使用した場合の指導例をご紹介します。

授業名 : グループが大事? 自分が大事?

ねらい : 同調圧力に関する悩みを描いたストーリーを通して、よりよい人間関係の築き方を考える。特に、無理に人に合わせるといことや、上手く人に合わせるといことについて考える。

学習指導要領での内容項目 : B

主として人との関わりに関すること (10) 友情、信頼・(11) 相互理解、寛容

授業計画(45分)

時間(合計)	学習活動
3分(3分)	●『グループが大事? 自分が大事?』の導入部分(p6-9)を読む。
5分(8分)	●9ページまで読み終えたところで、「みなさんがトモコだったら、AとBどちらの行動をとりますか?」という問いを投げかける。
12分(20分)	●AとB、それぞれの行動のプラスになる点と、マイナスになる点を考え、「step1 まずは自分で考えよう」のワークシートに記入する。 ※Cの「それ以外」を選択した場合は、具体的にどうするのか書くよう指示する。 ●グループで意見を共有する。 ●全体でA・Bの行動のプラス・マイナスを発表する。
10分(30分)	●発表されたプラス・マイナスの意見をふまえ、自分ならAかBどちらを選ぶか、理由も含めて考える。 ●全体で考えを発表する。
10分(40分)	●全体での意見を聞いて、もう一度AかBどちらを選ぶか考える。 ●「step2 みんなの意見を聞いて考えよう」のワークシートに記入する。 ●全体で意見を発表する。
5分(45分)	●最後にまとめとして、今日の授業の感想を書く(step3)。